



～長良川9.12豪雨災害(安八豪雨)から40年～

9.12豪雨災害の教訓 パネル展

うねるような濁流が人命を、家を、田畠を飲み込んだ1976(昭和51)年の「9.12豪雨災害」から今年で40年がたちます。高度経済成長を遂げ、人間は万能だと錯覚してしまうような時代の空気を切り裂くように、自然是猛威を振るいました。

長良川が安八郡安八町大森の右岸で堤防が決壊したのをはじめ、岐阜市や大垣市、旧山県郡や本巣郡など県内各地に浸水被害が広がりました。県内全体では死者8人、7万5485棟の家屋が半壊や床上・床下浸水に遭いました。

県史に類を見ないこの水害は、私たちに何を語りかけているのでしょうか。私たちはそこから何を学ぶことができるのでしょうか。2015(平成27)年には、関東・東北豪雨で茨城県常総市の鬼怒川の堤防が決壊するなど、異常降雨が頻発する昨今、つらい記憶を忘ることなく、過去の歴史を振り返ることで災害への備えを確かめてみましょう。

※今回の展示パネルには、災害にあった人々が多く含まれています。当時の様子をありのままに今に伝えるため、使用させていただきます。

主催：国土交通省木曽川上流河川事務所

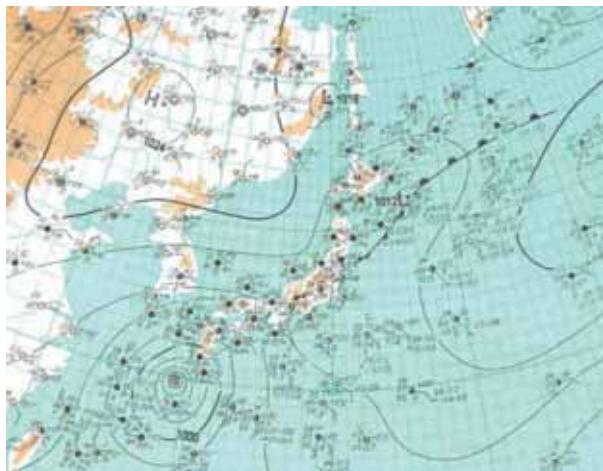
共催：岐阜県、岐阜市、瑞穂市、羽島市、大垣市、海津市、桑名市、安八町、輪之内町、岐阜地方気象台

資料提供 **岐阜新聞**

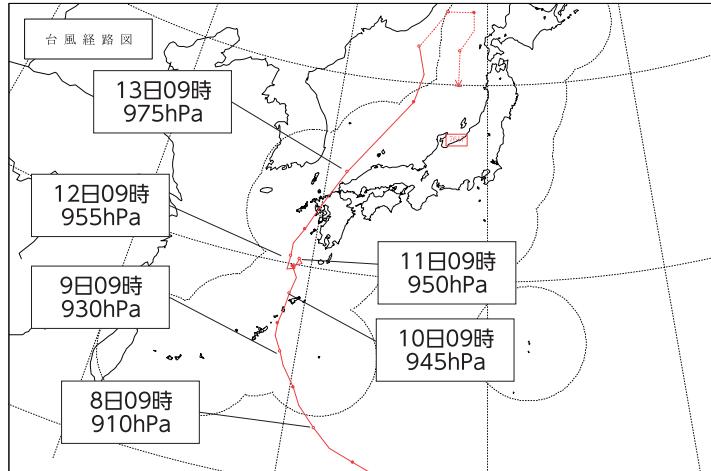


長良川9.12豪雨災害(安八豪雨)～気象概況～

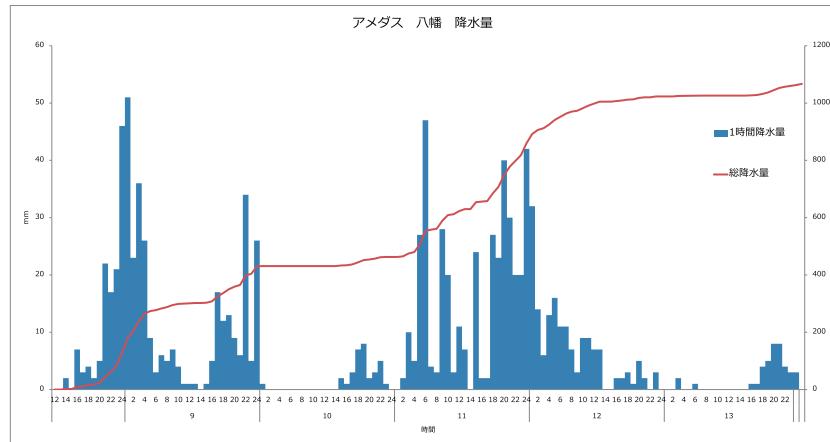
昭和51年9月11日21時地上天気図



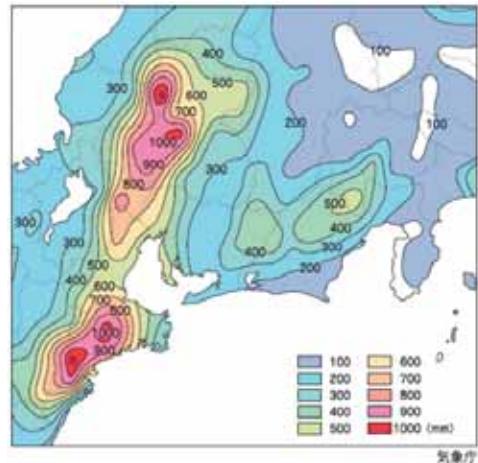
台風第17号の経路



アメダス 八幡観測所 1時間降水量と総降水量



8日～14日までの総降水量

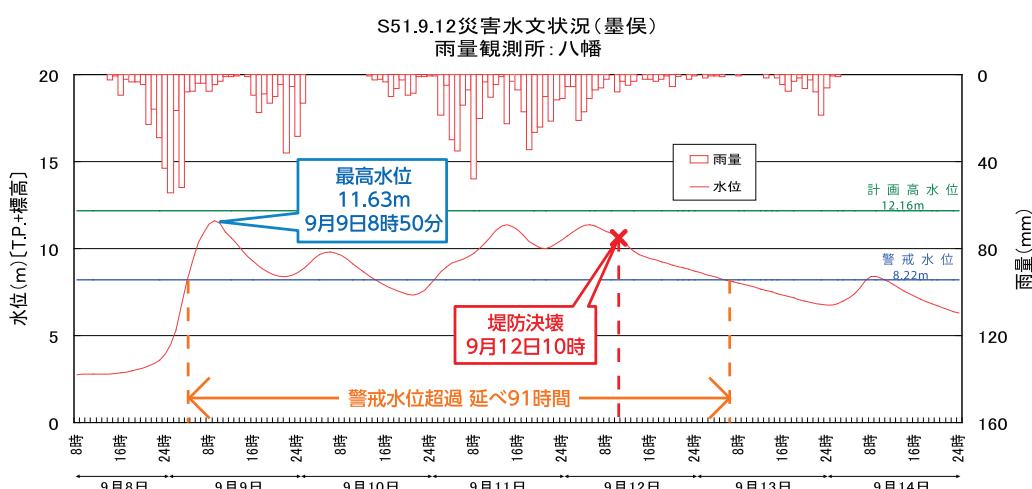


9月4日太平洋トラック島の北西約450kmの地点で発生した台風第17号は、勢力を増しながら北西に進み、8日9時には中心気圧は910hPaとなりました。その後、次第に速度を遅め、9日～12日にかけて、沖縄付近をゆっくりと北上しました。一方、太平洋高気圧とユーラシア大陸にある高気圧の間に停滞前線が発生し、関東から近畿地方にかけて停滞しました。この前線に向かって、台風周辺の湿った空気が強く流れ込んだため、前線の活動が活発となりました。この気圧配置は、ほとんど変わらなかったため長時間にわたって大雨となりました。9月8日から14日までの総降水量は、長良川流域のアメダス地域気象観測所の八幡で1091ミリ、大日岳1175ミリ、板取1047ミリ、葛原(国土交通省)で1129ミリを観測しました。岐阜でも、839ミリを観測しており、平野部でも降水量が多くなりました。年間雨量の二分の一から三分の一に相当するという記録的な豪雨となりました。



長良川9.12豪雨災害(安八豪雨)～水位変化と堤防決壊～

長良川 水位の変化(昭和51年9月)



安八町での堤防決壊、その周囲での浸水



一週間近く続いた降雨により、長良川の水位は高い状態が続きました。水位の4度目のピークの後に安八町で堤防決壊し、それによる浸水は、安八町のほぼ全域、さらにその外側にも及びました。



長良川9.12豪雨災害(安八豪雨)～広範囲で浸水～

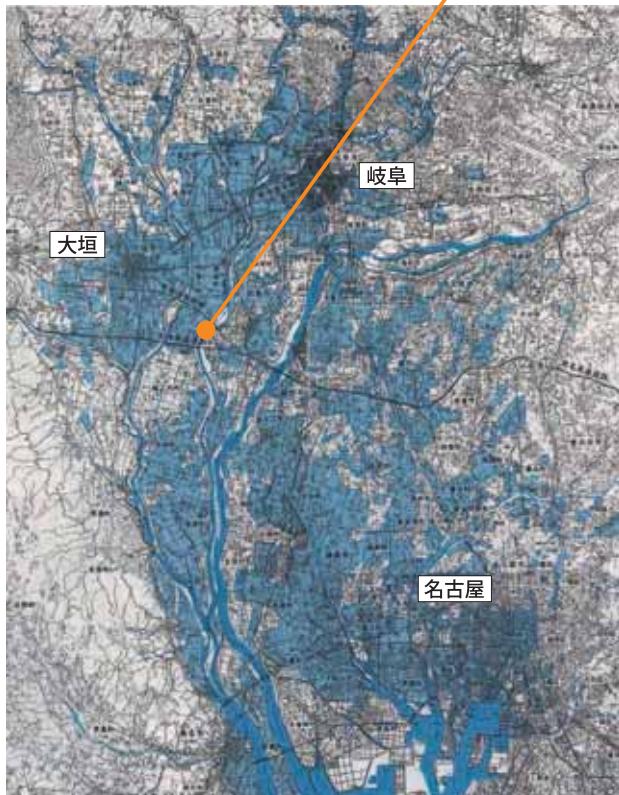
岐阜市を含む各地で浸水



山県市高富



羽島郡笠松町



浸水したエリア（全体像）



大垣市郭町 大垣駅前通り



岐阜市城田寺

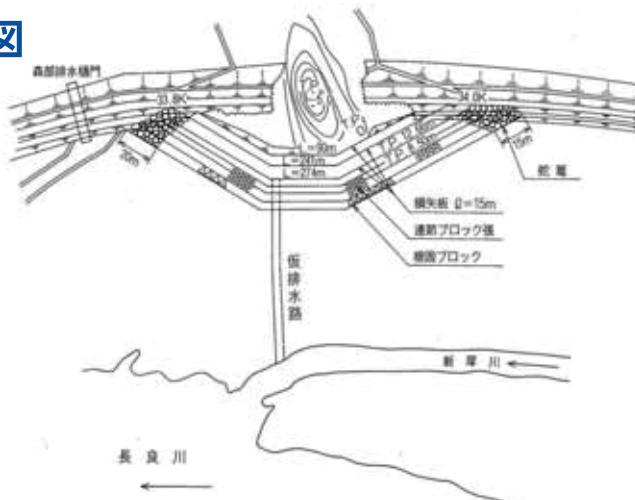
長良川のみならず、木曽三川流域や名古屋付近も含めて広い範囲で浸水しました。

この豪雨災害全体としては、岐阜県・愛知県・三重県で死者・行方不明者11名、
被災家屋10万戸以上となりました。

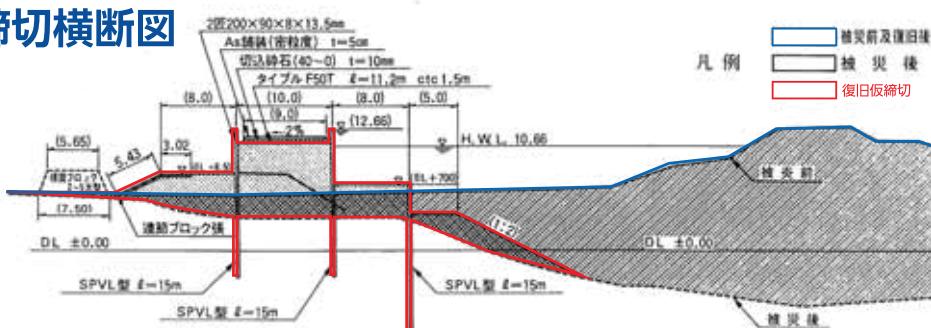


長良川9.12豪雨災害(安八豪雨)～決壊箇所の復旧～

緊急締切平面図



緊急締切横断図



仮締切工事状況(13日)



復旧用土砂を運ぶダンプカーの行列

長良川が安八町で堤防決壊した9月12日から復旧作業が行われ、決壊から5日で湛水排除がほぼ完了、応急仮締切急ピッチで進められました。

9.12
長良川
忘
れ
ない

堤防決壊(安八町) 9月13日の岐阜新聞(1面)

安八町で長良川決壊



台風17号勢力盛り返す

死者不明百十六人

けさ長崎上陸か

岐阜日日新聞社会事業団

被災地の皆さまにお見舞い

岐阜へ五百万円寄託

岐阜日日新聞社・岐阜放送



九地区が水没、避難に

堤防百五
十メートル流失

三人行方不明に

岐阜日日新聞

創刊 97年
毎日新聞社
岐阜市大手町1番地
電話 052-221-5001
電傳 052-221-5002
郵便番号 500-0801
通字 1800円
定額 1200円

中四国の中四一
全国紙 100万部

東海サービスセンター
株式会社
岐阜支店

海水が決壊現場
金子文也報道

岐阜、大垣水引かず

岐阜市役所公報(第3回)

岐阜市役所公報(第3回)

岐阜市役所公報(第3回)

岐阜市役所公報(第3回)

岐阜市役所公報(第3回)

岐阜市役所公報(第3回)

豪雨禍お見舞い

岐阜商工総用組合



川と化した道路を腰まで水につかり箱をボートがわりに歩く市民
=岐阜市永楽町 9月9日撮影



増水で舟がながされないよう懸命に岸につなぐ人たち
=岐阜市長良橋付近 9月10日撮影



ボートで被害民家に給食を配る市職員
=岐阜市庵町 9月10日付け岐阜新聞より



道路は寸断され、行き場のなくなった車がひしめき合う
=岐阜市金園町通り(国道248号) 9月10日付け岐阜新聞より



台風 17 号、孤立した団地でボートも出動。
母親が二人の娘を実家にあずけてくると話していた
=牛牧団地（瑞穂市） 9月11日付け岐阜新聞より